

Harmonious Computingの実現に向け、処理性能、信頼性を一段と強化した

エンタープライズサーバ「EP8000シリーズ」新モデル

「オープン性」と「信頼性」を両立させたエンタープライズサーバEP8000シリーズが、さらなる進化を遂げました。

世界最高水準のトランザクション性能を誇るハイエンドモデル「EP8000 690」とミッドレンジモデル「EP8000 670」に最新のPOWER4+ プロセッサを搭載し、処理性能を大幅に向上させたことに加え、エントリーモデルにもPOWER4+ 搭載でハイエンド並みの信頼性を誇る「EP8000 615」を新たに投入。POWER4+ 搭載モデルのスケラブルなラインアップが実現しました。

また、日立独自の高信頼性・高可用性技術のさらなる強化と、日立オープンミドルウェアとの連携により、EP8000シリーズは、日立のサービスプラットフォームコンセプトHarmonious Computingの実現に向けた先進的ソリューションを提供します。



EP8000 690

世界最高水準のパフォーマンスを誇る
「EP8000 690 (エンハンス)」

クロック・レート最高1.7GHzの最新鋭POWER4+ プロセッサを最大32wayまで搭載可能。POWER4+を搭載する従来機に比べ、最大メモリー容量を2倍の512GBとし、トランザクション処理性能も約1.6倍に向上させました。またI/Oスループットを2倍(32GB/s)に高速化したほか、PCIスロットには最新のPCI-X規格をサポート。PCIスロット数は160まで増設可能で、入出力系統の高い拡張性と性能向上を実現。メインフレームクラスの高い信頼性を確保し、システムダウンが許されない大規模

なミッションクリティカルシステムにご利用いただけます。

柔軟なシステム構成に対応する
「EP8000 670 (エンハンス)」

POWER4+ プロセッサ(1.5GHz)を最大16wayまで搭載可能なミッドレンジモデル。従来機に比べトランザクション性能を約1.9倍に向上させたほか、最大メモリー容量も従来比2倍の256GBに増強しました。メインフレームで培った豊富な高信頼化機能も備えており、中規模から大規模なOLTPシステムやデータベースシステムなど、ミッションクリティカル業務に安心してご利用いただけます。

高性能・高信頼な新エントリーモデル
「EP8000 615 (NEW!)」

POWER4+ プロセッサ(1.2GHz)を最大2way搭載可能な新エントリーモデル。他社の同等クラスのモデルを上回るトランザクション性能 / メモリー / ディスク容量に加え、メインフレーム技術を応用したハードウェアエラーチェック機能、メモリービット交替、チップキルリカバリ、動的プロセッサ切り離し、PCIバス障害リカバリーなど、ハイエンド機から継承した数々のRAS (Reliability, Availability, Serviceability) 機能を装備しました。ラックマウントタイプとタワータイプの2種類を用意し、幅広い業

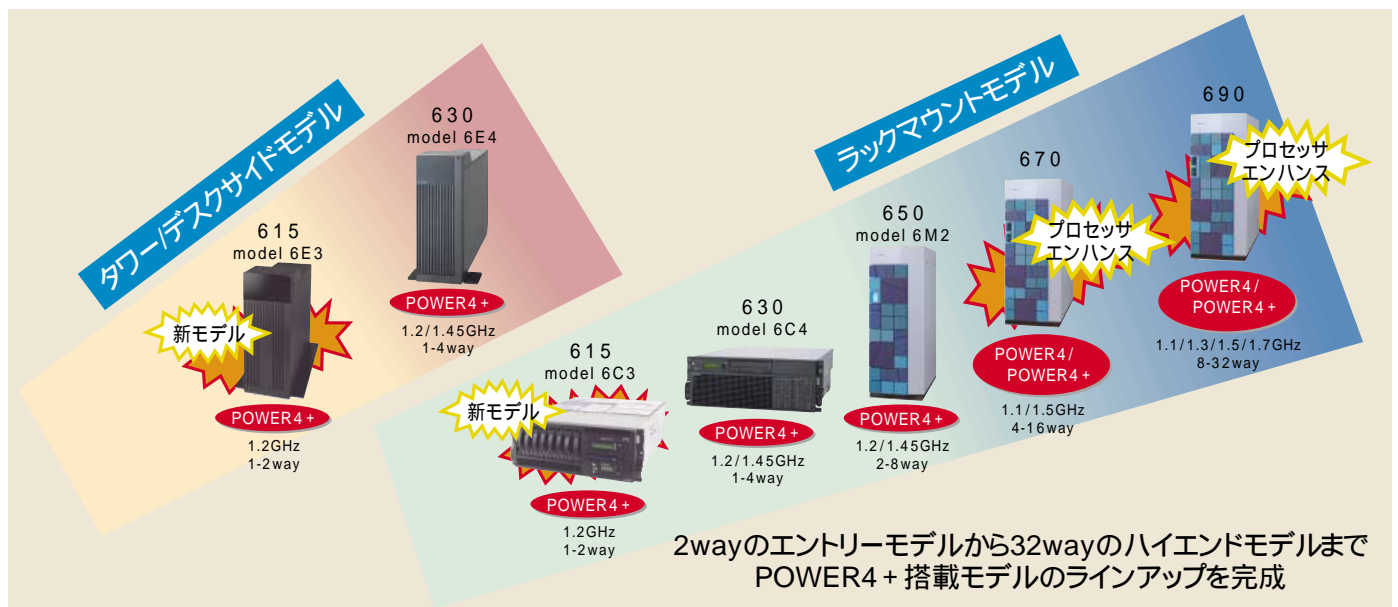


図1 EP8000 POWER4+ 搭載モデルラインアップ

務でのミッションクリティカル運用を実現します。

以上にご紹介した新モデルをはじめとするEP8000シリーズは、「JP1」「Cosminexus」「HiRDB」「OpenTP1」といった日立オープンモデルウェアの最新

バージョンとの組み合わせや、日立独自の高信頼・高可用性への取り組みによって、「発展(システムの拡張性と運用コストの最適化)」「共創(ビジネスのスピードアップとコアビジネスへの集中)」「信頼(ノンストップでセキュアなビジネス・社会

基盤の構築)」をキーワードとする、日立のサービスプラットフォームコンセプト Harmonious Computingを実現する強力な基盤として、これからも進化を続けてまいります。

さらなる「信頼」を提供する、高信頼・高可用性への取り組み

EP8000シリーズでは、Harmonious Computingの1つの柱である「信頼」に注力し、情報ライフラインを支えるオープンプラットフォームとしてさらなる進化を図るため、次のような日立独自の高信頼・高可用性への取り組みを行っています。

高速ホットスタンバイ

金融取引、証券取引、インターネットを介した電子商取引などにおいて、たとえ数分のシステムダウンでも企業にとっては大きな損害と信頼性の失墜につながる可能性があります。EP8000シリーズでは、HA(High Availability)クラスソフトウェアであるHAMONITAを使用したホットスタンバイ構成において、実行系から待機系システムへの共有ディスク切り替えの高速化と、実行

系システムのOS障害発生と同期して待機系システムへ障害を通知する機能をサポートする「Hitachi HA Booster Pack for AIX」を提供しております。

今回新たに、「Hitachi HA Booster Pack for AIX」でLPAR(Logical Partitioning)間のホットスタンバイ構成に対応する機能を提供し、LPARによる柔軟性と高信頼性の両立を強化しました。

高信頼運用支援

遠隔保守支援システム(ASSIST)による運用支援機能をさらに強化。冗長部位のエラー自動通報、SANRISE専用ドライバと連携したエラー自動通報、詳細ログ自動解析による高精度なエラー予兆管理、さらには予防保守・障害解析に必要なハード情報のリモートログ収集機能などの新機能を追加して、サー

ビス停止やシステムダウンの回避、障害時の迅速なシステム復旧を強力に支援。お客様のシステムに、さらなる「安心」をご提供します。

高信頼サポートサービス

EP8000シリーズを核としたミッションクリティカルなシステムの立ち上げから本番稼働までをワンストップでサポート。環境ヘルスチェックや予防保守情報の提供によるシステムダウンの未然防止、万一の障害に対する迅速な対応、お客様の資産の長期的な活用を支援するOSバージョン固定保守、さらには週7日24時間の窓口サービスなどを実施しています。今回新たに、お客様先に解析用マシンをご用意いただくことで、ダンプのリモート解析を実施するメニューを追加。障害要因の解析開始までの時間を大幅に短縮します。

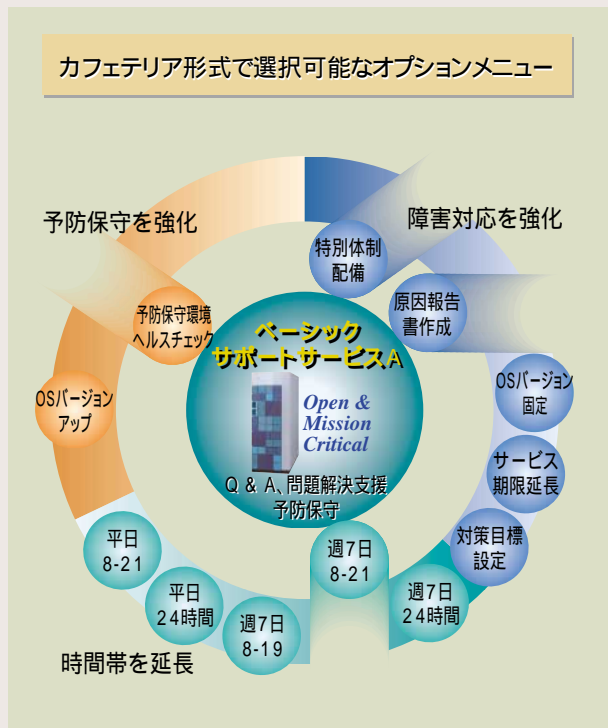


図2 高信頼サポートサービス

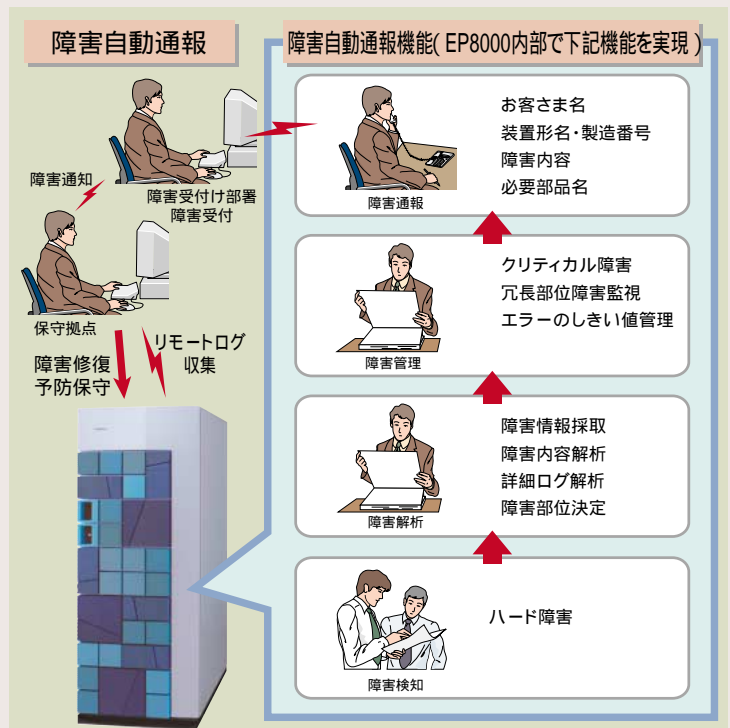


図3 高信頼運用支援

お問い合わせ先

(株)日立製作所 エンタープライズサーバ事業部 販売企画センター
TEL(03)56471-8902 FAX(03)56471-8994

EP8000シリーズホームページ
<http://www.hitachi.co.jp/EP8000>